

全国350か所で開催中!話題の映画「ケアニン」が、春日部市で初上映会決定!!
春日部市周辺の介護関係者・福祉関係者等が熱くプレゼンする1日に!



介護の未来を考える
映画「ケアニン」特別上映会

日時 平成30年
9月29日(土)

会場 **中央公民館** (ウイスかすかべ)
(埼玉県春日部市粕壁6918番地1)

料金 ●一般:1,500円
●学生:1,000円
(小学生以下無料)
早割価格での
期間限定販売あり!
8月28日まで早割価格!



QRコード
申込フォーム

認知症で
人生終わりに
なんて、
僕がさせない。

上映 **1日2回**
上映します!

① **09:30~12:00**
② **13:00~15:30**



予告編はこちら↑

【開場時間】
各回ともに**30分前**から開始

定員 **350名(各回)**

問い合わせ・申込

映画「ケアニン」普及実行委員会埼玉
TEL 070-1507-2520/049-227-6508
mail:carenin.spread@gmail.com
共催:上を向いて歩こう会(パーキンソン病家族の会)
合同会社リハビリコンパス

ケアニン

～あなたでよかった～

戸塚純貴 松本若菜 山崎 一/水野久美
藤原令子 菜葉菜 小市慢太郎
監督:鈴木浩介 主題歌:香川裕光「星降る夜に」



原案:エグゼクティブプロデューサー:山岡秀幸 プロデューサー:古見秀樹/金延宏明/長田安正/柳瀬太郎 共同プロデューサー:小川明日香 特別協力:加藤忠相(あおいけあ)
脚本:藤村摩実也 音楽:遠藤 浩二 撮影:西村敏彦 照明:宮尾康史 美術/装飾:都留啓亮 録音:重松健太郎 編集:佐野由里子 技術プロデュース:瀬戸井正俊 監督補:綾部良弥
ラインプロデューサー:平山高志 介護指導:鈴木 真 スタイリスト:田中トモコ/網野正和 ヘアメイク:遠山直美
特別協賛:UAゼンセン日本介護クラフトユニオン/東北福祉大学/株式会社アズパートナーズ/株式会社エス・エム・エス/株式会社長谷工シニアホールディングス/株式会社デジタル・スタンダード
製作:「ケアニン」製作委員会(ワンダーラボトリー/ライブラリー・コンテンツサービス/ブビクチャーズ/ユナイテッドエンタテインメント/HORIZON/エイテムプラス)
配給・宣伝:ユナイテッドエンタテインメント ©2017「ケアニン」製作委員会 2017年/日本/カラー/ステレオ/105分
推薦:厚生労働省 神奈川県 文部科学省特別選定作品 後援:藤沢市

www.care-movie.com



ケアニン = 介護、看護、医療、リハビリなど、人の「ケア」に関わり、自らの仕事に誇りと愛情、情熱を持って働いている全ての人

「こんな仕事やってくれるか、どこにやりがいがあるんだ、どこが楽しんだ…ってか？」

「思っていないけど」

「えっ思わないの？スゲエな。俺なんか新人の頃は毎日思っていたけどな。少しは思うだろ？」

「…まあ、少しは」

「人間だから当然だよ。こっちは人間なら、向こうも人間。感情もあればプライドもあるんだ」



「人のために仕事がしたい」「じいちゃんばあちゃんが好きだから」そんな理由で介護の仕事を目指す若者を、私たちは「介護ってすてきだぞ」って迎えることができていってるだろうか？大森圭が誇りをもって働ける現場をつくらう！

株式会社あおいけあ
代表取締役 加藤忠相

介護職員が30万人不足！

高齢化がピークを迎える2025年に(厚労省調べ)

“3K(きつい、汚い、危険)”のイメージが先行する介護の仕事は、肉体的にも精神的にも厳しい仕事です。しかしこれほど人と本音で向き合え、感動する仕事はないと長く介護に携わる人たちは胸を張ります。映画「ケアニン～あなたでよかった～」は、神奈川県藤沢市に実在する「おたがいさん(株式会社あおいけあ)」をはじめとする30ヶ所もの介護福祉施設や専門学校、関連団体に取材のご協力をいただき、シナリオを一つずつ積み上げていきました。この作品には介護という仕事を通して働くことの意味や、人と人、地域との繋がりの尊さが描かれており、この中で語られているセリフの一つ一つが全て実際の現場からとった生きた言葉なのです。そうした日々の介護現場で働く人たちの姿を追いかけていくうちに自然と、人生に前向きになれる心温まる感動のストーリーが出来上がりました。それが本作「ケアニン～あなたでよかった～」です。

「…経験を積むんだよ。それが身になる。現場に慣れて人間と向き合えるようになったら、圭も一人前のケアニンだ」



「けあにん…？」

「ケアする人間。介護福祉士って言うと堅くなるしいじゃん」



認知症で人生終わりになんて、僕がさせない——。

大森圭(男性・21)は新人の介護福祉士。高校卒業後、これといってやりたいことがなかった圭は、漠然とした理由で介護の専門学校へ入学。卒業後、圭が働くことになったのは、郊外にある小規模介護施設。高齢者たちと上手くコミュニケーションが取れず、悩む日々が続くなか、圭が初めてメインで担当することになったのは、認知症の星川敬子79歳。試行錯誤しながらも、先輩スタッフたちの協力もあり、少しずつ敬子との関係性を深めていく。「なんとなく」で始めた介護の仕事に、いつしか本気で向き合うようになっていく圭だったが…

介護の未来を考える映画「ケアニン」特別上映会

日時

9月29日(土)

①9:30～②13:00～

【開場時間】
各回30分前
入場開始

場所

中央公民館(ウイスかすかべ)
(埼玉県春日部市粕壁6918番地1)

【お問合せ】070-1507-2520 / 049-227-6508

Facebook:映画「ケアニン」普及実行委員会埼玉
メール:carenin.spread@gmail.com

【前売りチケット販売・予約】
共催団体

当日も会場にて
チケット販売実施

料金

一般1,500円 学生1,000円

※7月～8月28日限定
一般1,000円にて販売
小学生以下無料

主催 映画「ケアニン」普及実行委員会埼玉

共催 上を向いて歩こう会(パーキンソン病家族の会)
合同会社リハビリコンパス
一般社団法人シンピオージ

後援 埼玉県認知症グループホーム・小規模多機能協議会
埼玉福祉・保育専門学校

協賛 株式会社 grain grain
春日部在宅診療所ウエルネス



申込フォーム